

令和2年度みやざきビジネスアカデミー（フードビジネス部門）

運營業務に関する質問と回答

Q1 企画書の提出は持参のみでしょうか。郵送も可能でしょうか。

A1 原則として郵送での提出です。なお、郵送の場合は書留でお願いいたします。

Q2 企画コンペは、zoom 等 WEB 会議の可能性もありますでしょうか。

A2 新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンラインでの開催の可能性が 있습니다。

Q3 人材育成プログラムは、オンラインも含めて検討した方がよいでしょうか。集合研修で、準備すべき具体的なコロナ対策規定を教えてください。

A3 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンラインでもプログラムを開催できるよう体制の準備をお願いします。集合研修は、厚生労働省が示す「新しい生活様式」に沿った形で開催することを基本とし、それ以外については提案の範疇とします。

Q4 （新型コロナウイルスの感染拡大状況を受けて）昨年度と受講ターゲット層に変化はありますか。

A4 特に変化はありません。

Q5 昨年度実施された各セミナーの数、定員、実際の参加者数を教えてください。

A5 2019年度のプログラムは以下のWEBページを参照ください。
参加者数は全プログラムで延べ852名です。
<https://www.miyazaki-fba.com/2019seminar>

Q6 昨年度実施されたアワードの入場者数、応募作品数、応募者数を教えてください。

A6 28事業者から50商品の応募があり、最終的に最優秀賞（1商品）及び審査員賞（7商品）を選定しました。最終審査の入場者数は会場情報を参考にしてください（ホテルニューウェルシティ宮崎2階雲海・高千穂）。

Q7 昨年度実施された広報内容・量・数・露出時期等を教えてください。

A7 主な広報宣伝は以下のとおりです。

- ・ひなたMBA(フードビジネス部門)のWEBサイトおよびアワード特設サイトを活用したセミナーの情報発信・受講申込受付
- ・SNS (Facebook、Twitter) による情報発信
- ・宮崎県のホームページでの募集案内掲載
- ・関連団体への情報提供、チラシの設置依頼（10機関以上に依頼）
- ・広告媒体を用いた情報発信（掲載実績：テレビ4件、新聞1件）

Q8 セミナー開始の希望時期はありますでしょうか。

A8 セミナーの実施期間については、本事業の目的を達成するために必要な期間を設定するものとし、開始時期については提案の範疇とします。